

“じぶんの足はじぶんで守る”

足の情報ネットワークにご参加ください！

足病変とフットケアの情報啓発を行う一般社団法人 Act Against Amputation (以下略 AAA、代表理事：大浦紀彦・杏林大学医学部附属病院形成外科教授)は、「AAA サポーターズクラブ」などの会員募集を行います。

=====

本年2月10日(フットケアの日)に足病治療の専門家集団が中心になり発足したAAAは、足病変のポータルサイト「足病変とフットケアの情報ファイル」での情報発信をはじめ、日本下肢救済・足病学会での市民公開講座開催、関連学会やセミナー等の共催・後援、啓発ちらし配布などを行い、フットケアの重要性を訴求して参りました。

来年度からは、サイトからの情報発信を中心に、会が主催する患者さん向け定期セミナーや医療従事者向けの勉強会、電話による「足の相談室」受付、啓発資料の提供など、さまざまな形で活動を拡大。さらに、エキスパートのいる医療機関情報の整備、医療従事者向けの専門コンテンツなど、足病情報の中心地にすべく準備が進められています。

今回、これらの活動を身近に接していただき、足に対する知識と意識を常に持ち続けてもらえるよう、会員募集をスタートいたします。これらの活動を通して、ケアの当事者となる患者さんやそのご家族、そして早期発見、治療に携わる医療従事者の皆さま、そして関連団体や自治体、企業、健保組合、メディアなどで、“Team AAA”を結成。知識や情報を共有しながら、足に対する意識を常に持ち続けていただけるよう、情報ネットワークづくりを行います。

会員募集の目的は3つ

- 1) 活動趣旨に賛同の手を上げていただき、理解者を増やすこと。
- 2) 足病変の重症化予防に対して関心を持ち、知識を深めていただくこと。
- 3) 当会活動を実際に支援していただくこと。

会員種別は3種類

参加しよう！「AAA サポーターズクラブ」

活動趣旨に賛同いただける方なら、無料でどなたでも入会できます。

来年度より、会員向けコンテンツ、メールマガジン等、情報発信を行います。

連携しよう！「後援会員」

関連学会・研究会等の非営利活動団体、行政・地方自治体などが対象です。

当会活動へ、後援名義による賛同協力をお願いいたします（無料）。

相互リンクや連携事業も可能です。

支援しよう！「協賛会員」

当活動は、賛同者様からの支援金で成り立っています。短期的なキャンペーンではなく、長く継続していけるよう毎年のご支援をお願いいたします。

個人でも1口3千円で、足を救う活動に参加できます。

会員募集に関する詳細は下記をご参照ください。

<http://www.dm-net.co.jp/footcare/aaa/member/recruit/>

ご家族や職場、お友達など、お誘い合わせのうえ、まずは“賛同の意思表示”として「AAA サポーターズクラブ」へご登録ください。

足病変との闘いは長期戦です。

足病変の重症化を防ぎ、足の切断を減らしていくことが第一の目標ですが、切った後もその人の人生は続き、再発防止のためにも継続的なケアが必要になります。

私たちは、無意識の中で足を使って歩き、生活を営んでいます。

でも足はいつも靴や靴下をはいているので、よく観察することは意外と少ないもの。

異変があれば痛みやかゆみの信号で気づくものですが、糖尿病がある人はそれに気づきにくくなります。だから意識して見ている必要があるのです。

足病変の重症化予防に感心を持ち続けていただくために、

この活動へのご参加、ご協力をお願いいたします。

平成 26 年 11 月 19 日

一般社団法人 Act Against Amputation

代表理事 大浦紀彦

【本件に関する問い合わせ】

一般社団法人 Act Against Amputation

事務局：佐藤 E-Mail aaa@dm-net.co.jp

Tel.03-5521-2881 Fax.03-5521-2883

URL <http://www.dm-net.co.jp/footcare/aaa/>